



第 934 号 ミニかわら版

令和 6 年 12 月 1 日
(この資料は全部お読みいただいても60秒です)

ヤマダ総合公認会計士事務所
代表 山田良平

〒124-0012
東京都葛飾区立石 1-12-11 ヤマダビル
TEL:03-3694-6091
FAX:03-3691-6680

FIXER、総務省と生成AIの実証実験

生成AI(人工知能)関連事業を手掛ける株式会社FIXER(FIXER)は総務省と生成AIの実証実験で協力すると発表しました。同省は、職員の働き方改革などに向けて2025年度に生成AIによる業務効率化を本格導入する方針を示しています。

Chat(チャット)GPTなど複数のLLM(大規模言語モデル)を利用できるFIXERの生成AIサービス「GaiXer (ガイザー)」を使って、同省の業務にマッチしたLLMを選択する方針です。

FIXERが提供する生成AIサービス「ガイザー」は、米企業のオープンAIのほか、グーグル、アンソロピックなど7社、累計30種類以上のLLMのバージョンを選択できるようになっており、顧客専用の環境をクラウドストレージを活用してデータ保存することでオンライン上に作るため、情報流出のリスクが低く、政府や地方自治体などで多く利用されています。

総務省は国家の基本的仕組みに係る諸制度や、国民の経済・社会活動を支える基本システムである、地方行財政、選挙、消防防災、情報通信、郵政行政などを担っており、従来から積極的に生成AIの活用を検討してきました。同省はガイザーの提供するLLMのうち、一部を使って実験し、同省の業務に最適なモデルを選ぶとしています。

FIXERはガイザーや利用者向けマニュアルを提供するほか、問い合わせなどに細かく対応して実証実験に協力するとしています。

同社と総務省の契約期間は2024年9月11日から2025年3月31日までとなっています。

